

新市政がスタート

誰もが健康で元気に、安心して暮らせるまちに

就任のごあいさつ

このたび私は、令和4年5月28日より、新たに10人目の第22代春日井市長に就任いたしました。就任以降、数多くの公務に当たり、改めて、その責任の重さを痛感し、身が引き締まる思いをさらに強くしております。

これまで私は、市職員として春日井市のために、35年間行政の第一線で務めてまいりました。これからはその経験を生かしながら、これまでのリーダーが積み重ねてこられた施策を着実に進めていくとともに、柔軟な発想と創造性をもって、新たな政策に積極的に取り組み、本市がこれまで築き上げてきた「暮らしやす



当選証書付与式【5月23日】

さ」をより一層向上させ、さらなる発展を遂げることができるよう、努めてまいります。



石黒市長プロフィール

生年月日 昭和38年12月29日
学歴 青山学院大学経済学部卒業
名古屋市立大学大学院経済学研究科修了
経歴 昭和62年春日井市職員として入庁し、産業部長、建設部長、企画政策部長を歴任。中部大学客員教授、名古屋市立大学大学院経済学研究科研究員
特技 柔道（四段）
趣味 オカリナ演奏、読書
座右の銘 『信義誠実』

市長選挙（令和4年5月22日執行）の結果

有権者数 ▶ 24万9489人 【男：12万2959人 女：12万6530人】
投票者数 ▶ 9万4903人 投票率 ▶ 38.04%
開票結果 ▶ 当選 石黒 直樹 …… 4万5713票
長谷川 達也 …… 3万159票
末永 啓 …… 1万7624票



市政の基本的な考え方

春日井市は、昭和18年に市制を施行して以降、良好な住環境の形成に取り組み、現在では、人口約31万人が暮らす、豊かな都市へと成長しました。

この先将来にわたり、誰もが幸せに暮らすことができるまちの実現のため、私は、「市民が主役と実感できるまち」「安全と安心を実感できるまち」「幸せを実感できるまち」「いのちの大切さを実感できるまち」「SDGsとDX[※]を実感できるまち」の5つを基本理念とし、「使命・責任・スピード」を心構えに、市民の皆様とともに市政運営を進めてまいります。



『庄内川をきれいにする日』の
清掃活動【5月29日】



目指す市の姿

現在我が国は、世界有数の長寿社会を迎えており、人生100年時代を迎える中、本市におきましても、全ての市民の皆様が、「豊かで活気あふれる」まちの実現を待ち望んでいると考えております。

その実現のために、市民の皆様の声を私自身が聴き、「暮らしやすさ」を実感できるまちの実現に向けた取り組みを一緒に考え、進めていくことが、私の春日井市長としての使命と責任であると考えております。

この務めを果たすため、「何ができるか」を常に考えながら、素早い対応と決断により行動と結果を積み重ね、誰もが健康で元気に安心して暮らすことができる「豊かな春日井市」を築いてまいります。

春日井市長 石黒 直樹



初登庁【5月30日】

※DX (Digital Transformation) (デジタルトランスフォーメーション) : データとデジタル技術を活用して、日々の暮らしをより豊かなものへと変化させること